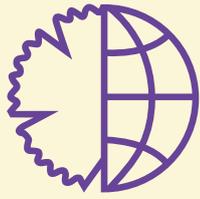


鳥取県看護協会だより



こすもす

第185号

2023年10月発行

会員数 4,266名

保健師 97名

助産師 209名

看護師 3,916名

准看護師 44名

(令和5年10月5日現在)

公益社団法人鳥取県看護協会

〒680-0901鳥取市江津318-1 TEL 0857-29-8100 FAX 0857-29-8102

E-mail : kango@tottori-kangokyokai.or.jp 【発行責任者】松本美智子

鳥取県看護協会

検索

<https://www.tottori-kangokyokai.or.jp/>



ホームページ新着に「こすもす185号」を11月末掲載します！

令和5年度テーマ ▶ ポストコロナ時代に地域へつなぐ看護



日本看護協会「看護の日」キャラクター 47都道府県かんごちゃん

よろしくね



鳥取県 かんごちゃん

日本一を誇る「二十世紀梨」がモチーフになったかんごちゃんです。若年層に看護の魅力を伝えるメッセンジャーとして活動しています。

鳥取県看護協会だより「こすもす」表紙写真を募集します

(令和6年1月末発行の第186号表紙に掲載します)

CONTENTS

- 看護師基礎教育を考える会 開催報告 / 圏域別看護管理者ネットワーク会議 開催報告 / 訪問看護ステーションの大規模化推進のためのワーキング 開催報告 P 2
- 鳥取県看護職員実習指導者養成講習会を受講して / 災害支援ナースの仕組みが変わります！ ... P 3
- 令和6年度に向けた「看護師職能委員会I研修に関するアンケート」結果 ... P 4~5
- 野島病院施設紹介 / プラチナナース / プラチナナース交流会のお知らせ ... P 6
- がんばる！育ナース / 推しメン / 認定・専門看護師 P 7
- 理事会報告 / 看護職員の処遇改善について③ / 各地区活動委員会 交流会開催案内 ... P 8
- 鳥取県ナースセンター便り (第3号) P 9
- 2024年度看護協会の会員継続・入会の手続きについて / 「優良事業所表彰」受賞 / 竹内緑氏 協会訪問 / 新刊図書 / 編集後記 P 10

テーマ 冬・新年

【募集期間】

令和5年11月30日(木) まで

鳥取県看護協会広報委員会では、「こすもす」の表紙を飾る写真を募集しています。氏名・所属施設・写真のタイトル(コメント)を添えて、電子メールでお送りください。

宛先 : kango@tottori-kangokyokai.or.jp

皆さまの素敵な写真をぜひご応募ください。

2023年「看護師基礎教育を考える会」の開催

●開催期日 令和5年8月8日(火) ●参加者数 95名(33施設:病院22 看護職養成施設8 訪問看護ステーション1 その他2)

高齢化の進展に伴う患者像の複雑化等に対応し、かつ地域包括ケアシステムにおいて期待される看護師の役割を發揮していくには、基盤となる看護師基礎教育の充実が不可欠です。2022年度より開始された新カリキュラムは、修業年限3年を前提に検討された改正であり、今後は、臨床推論力を養う教育の追加や実践能力を養う臨地実習の拡充がさらに必要であり、修業年限の延長、すなわち看護師基礎教育の4年制化を含む検討が求められています。

4年制化の実現に向けては、看護界の合意形成が欠かせず、その方策のひとつとして、日本看護協会の支援により、2018年より全国31ヵ所で「看護師基礎教育を考える会」が開催されおり、本協会でも今年度開催しました。

日本看護協会 田母神裕美常任理事より「看護師基礎教育の現状と課題～看護師基礎教育4年制化に向けた取組み～」についての講演、鳥取県福祉保健部健康医療局医療人材確保室 角田智玲参事より、鳥取県の看護師基礎教育の現状について説明をいただいた後、参加者との意見交換を行いました。

意見交換では、現状を考えると専門学校4年制は必要と思うが、大学と4年制専門学校との差別化ができるのか、学生の経済的負担や入学者の確保ができるか等の課題もあるなどの意見が出されました。

参加者アンケートからは(回答者46名)、看護師基礎教育4年制の必要性がよくわかったという意見が多くありました。また、今後の看護師基礎教育については、4年必要35名(78%)、3年でよい3名、よくわからない6名、その他2名でした。今後も、県内の看護職の合意形成が図られるよう学習会の継続や4年制化した看護職養成施設の情報収集・情報提供等を継続して行なってまいります。



日本看護協会 田母神常務理事による講演

圏域別看護管理者ネットワーク会議 開催報告

●開催期日 東部圏域: 9月26日(火)(ハイブリッド)
中部圏域: 9月27日(水)(参集)
西部圏域: 10月5日(木)(ハイブリッド)

第1回のテーマは、昨年度第2回に引き続き、国家公務員医療職俸給表(三)の見直しを契機とした「看護職員の賃金の抜本的見直し」について、また、多くの病院が抱えている夜勤者並びに看護補助者の確保と定着のための工夫等、県内病院の様々な取組みについて情報交換を行いました。

今後の自施設の取組み推進の一助にさせていただけるものと期待しています。



圏域別管理者ネットワーク会議(西部圏域)意見交換の様子

鳥取県訪問看護支援センターからのお知らせ

訪問看護ステーションの大規模化推進のためのワーキング

2040年には、団塊の世代が90歳以上に、またその子どもの多くも65歳以上となり、少子高齢・多死時代のピークを迎えるといわれており、訪問看護師の役割や期待は更に大きくなっていきます。1992年に老人訪問看護制度が策定され、訪問看護ステーションは増加の一途をたどっていますが、事業所の規模で見ると、半数近くが小規模事業所となっています。看護の力をフルに發揮して、これからの地域共生社会を支えていくためには、訪問看護師の人材確保と育成と同時に、訪問看護の質向上、ICT化による業務の効率化や働き方改革などが求められます。このような課題をクリアしていくためには、様々な課題があり、ある程度の事業所規模があったほうが体制を整備しやすくなります。このようなことから、訪問看護ステーションの質の確保と安定的な事業運営、職員の定着、地域貢献を実践するために、訪問看護ステーションの大規模化が推進されています。

鳥取県においても、常勤看護師4人以下の小規模ステーションが約6割となっています。2040年を見据えた持続可能な県内の訪問看護の提供体制について具体的な検討を行い大規模化を推進するため「訪問看護ステーションの大規模化推進のためのワーキング」を設置し、令和5年8月7日(月)に第1回を開催しました。



第1回訪問看護ステーションの大規模化推進のためのワーキング

受講生代表 倉吉病院 山根 和美

私たちは、看護教育における実習の意義および実習指導者として役割の理解、効果的な実習を行うために必要な知識・技術・態度を修得することを目的に県内から15名が集まりました。31日間にわたる看護職員実習指導者養成講習会を無事に終えることができ、嬉しく思います。

看護の現場を離れ「教育」を学ぶ学生として過ごす日々は、新たな学びを発見することもでき、非常に楽しい毎日でした。この講習に参加する経験年数や分野・領域の異なるメンバーとの関りによって、悩みなながらも貴重な時間を過ごすことができました。

昨年まで新型コロナウイルス感染症対策により、なかなか対面での講習が困難でありましたが、今年度はこのように会場でメンバー同士コミュニケーションをとりながら過ごせたことをうれしく思います。メンバー同士の雰囲気も良く、時に羽目を外しすぎ、協会の方々に「楽しそうですね」と言われたことは、今となっては良い思い出です。

指導案を作成する過程では、日々試行錯誤を続け、メンバーとの絆を強く深めることができましたと思います。一つのグループが助言を受けた内容は、他のグループとも共有しながらお互い、30点の作品をブラッシュアップして発表までたどり着くことができました。それぞれのグループが



閉講式：受講生の皆さま

指導案を完成できたのはメンバー皆さんの努力と御協力の賜物です。

これからの実習指導の場面では、すべてがうまくいくわけではないとは思いますが、今回15人、31日間で共に学んだ知識を活かし、学生と共に学び、ともに成長でき、学生の看護観の構築に携わっていきけるような存在になりたいと思います。

最後になりますが、丹佳子先生をはじめ、ご指導いただきました古都昌子先生、中條雅美先生、横山加奈子先生をはじめとする諸先生方、またこの講習会にご配慮いただき私たち受講生を温かく見守り支えてくださった鳥取県看護協会の皆様、そしてこの講習会に快く送り出してくださいました各職場の皆様へ深く感謝いたします。

令和6年
(2024年)
4月より

災害支援ナースの仕組みが変わります！

改正医療法及び改正感染症法により、災害時の応援派遣に加えて新興感染症発症時の応援派遣にも対応できる災害支援ナース応援派遣制度が始まります。

▼ 災害支援ナースの仕組みの主な変更点 ▼

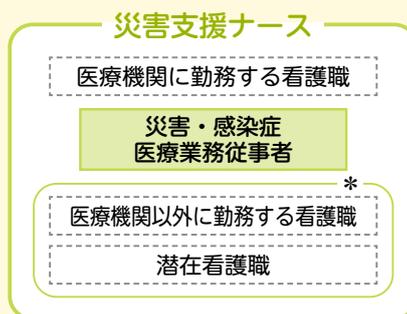
(令和5年6月時点)

	現行	新
法令等の根拠	—	改正医療法・改正感染症法（令和6年4月施行予定）
派遣の対象	自然災害	自然災害・新興感染症
養成・登録	養成：都道府県看護協会・日本看護協会 登録：都道府県看護協会	国
派遣形態	個人により異なる ・ 休暇を取得 ・ 業務（出張）扱い 等	原則として派遣元の医療機関の職員として看護業務に従事する（業務扱い）
派遣要請	各県共通の派遣要請ルートはなし	都道府県の派遣要請に基づく (県内調整で対応できない場合は国が全国応援派遣調整を実施)
経費	近隣支援・広域支援の場合は、交通費・宿泊費の実費及び日当を日本看護協会が負担（それ以外は都道府県看護協会の負担）	公的に負担 (協定に基づく災害・感染症医療業務従事者又は医療隊の派遣に要する費用は、都道府県が支弁する)

災害支援ナース養成研修が変わります！



一部受講免除あり
すべてのプログラムを受講
（修了者リスト化）
養成研修修了



※今年度の募集は終了しました。

令和6年度に向けた「看護師職能委員会 I」

1 調査趣旨

各病院の研修に対するニーズをアンケート調査により把握し、その結果をもとに次年度の研修の企画・運営に活かす
また、近年Zoomでの研修が主体となってきているため、意見を参考に今後の研修を進めていく

2 調査対象者

鳥取県内43病院の看護管理者（看護師長以上） 1施設5名

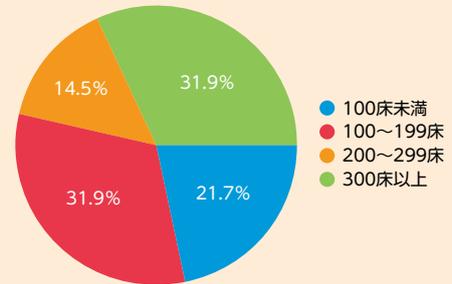
3 調査期間

令和4年10月27日(木)～令和4年11月25日(金)

4 回答結果

回答数138件 回答率64%

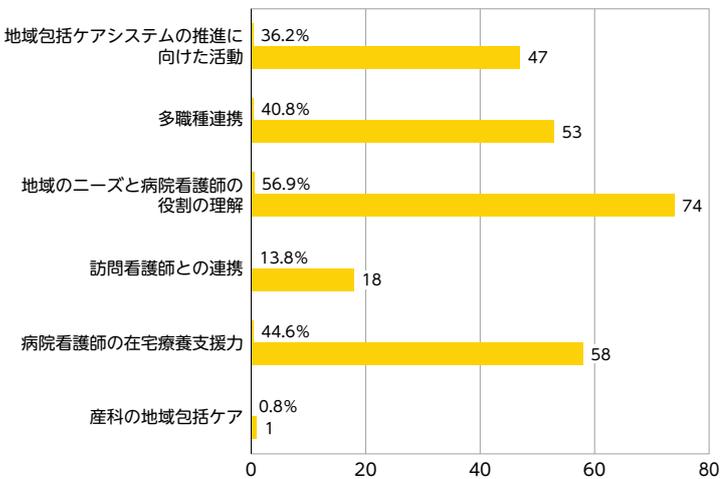
回答者の施設の規模 (n=138)



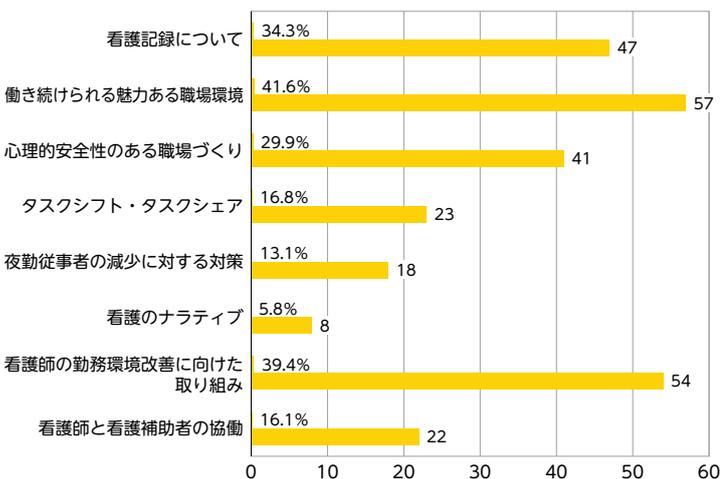
5 調査結果

Q 看護師職能委員会 I で次の研修を企画した場合、参加したいと思う研修をお選びください

● 地域包括ケアなど (上位2つまでお選びください) (n=130)



● 働き方改革など (上位2つまでお選びください) (n=137)



希望する研修や講師、研修全般に関するおもな意見

【研修テーマ】

- 医療安全に関すること (3)
- 褥瘡に関すること
- 感染予防 中小規模病院は認定看護師不在であり、看護協会主催で最新情報や、他の感染症対策の研修が定期開催されると良い
- 認知症患者への対応 認知症患者の意思決定支援について 家族への情報共有の仕方注意点
- 意思決定支援
- 加算要件に必要なフットケア研修
- 看護記録研修
- 「看護師の働き方改革に関する具体的な対策について」等の研修
- タスクシフト、タスクシェア (他職種の連携、具体的事例)
- 看護師の業務負担軽減に関する研修
- 就業人口の減少、働き方の多様性など時代の流れに沿う中で課題解決に繋がる研修
- 看護師としていきいきと働ける (元気をもらえる) 研修
- アンガーマネジメント・ハラスメント研修
- 心理的安全性
- リーダーシップ研修 情報管理
- ところが癒されるような話や体験
- 師長に求められる人材、能力 師長の役割 主任との連携がとれる職場作り などの研修
- 地域のニーズに合わせた地域医療、看護、福祉の協働できる地域づくりをテーマにした研修
- 地域包括ケアの充実に向けた取り組み方や地域のニーズに対応した病院看護師の役割
- 地域での取り組み方などの講演やグループ討議できる研修

【希望の講師】

- 土井英史先生の「感染管理」に対する講演
- 西田朋子先生
- 石垣靖子先生

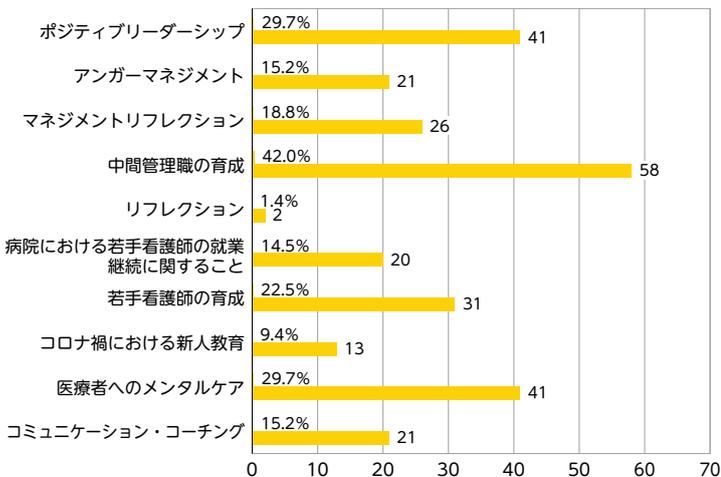
【開催方法】

- 対面の研修がベストですが、研修後に、配信での研修を受講できれば良い
- 半日位の研修だと出席しやすい

研修に関するアンケート」 調査結果報告

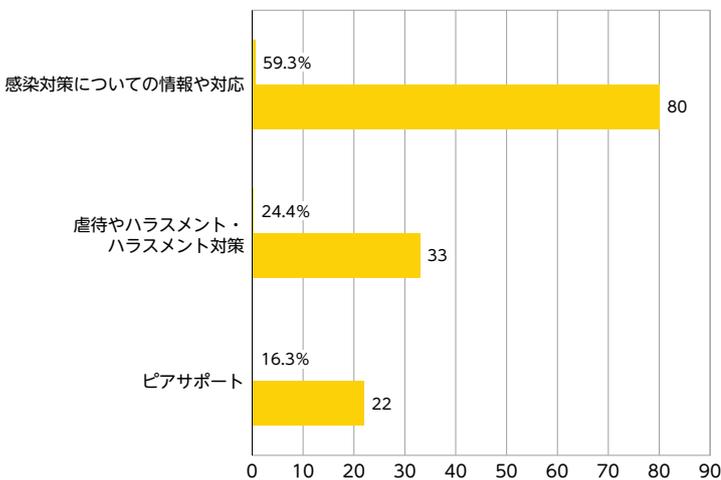
●人材育成など(上位2つまでお選びください)

(n=138)



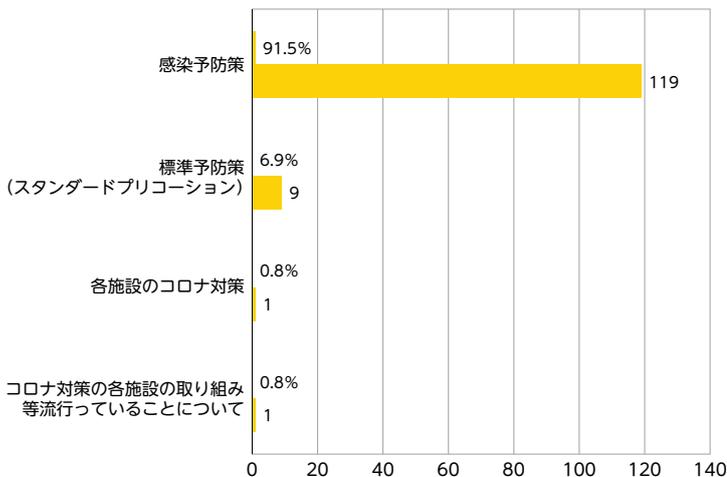
●情報共有など(1つお選びください)

(n=135)



●感染管理(1つお選びください)

(n=130)



Zoom研修 (Zoom参加) についてのおもな意見要望

- Zoomだと遠方まで行かなくてよいので受講しやすく助かる 今後も続けてほしい (22)
- 会場が遠いため感染対策だけでなく研修に参加しやすくしてほしい
- コロナが落ち着いたとしてもZoom研修は続けてもらいたい 自宅で参加し易い
- 人数制限がなく、参加したい研修に参加しやすくなった
- コロナ禍では、必要な研修環境である コロナでなくても移動しないで受講出来る事は、大変にありがたい環境です
- 職員のコロナ感染で勤務者が減少してしまった時にZoom参加しか許可がもらえずこの受講手段があったことで、協会の研修を受講することができても良かった
- Zoomだと自宅で受講でき、自宅から離れることが難しい職員にとっては受講しやすい環境であるため今後も継続してほしい
- 今後もより多くの研修に参加できるためにもZoom参加の機会を増やしてほしい
- 今年度の研修で初めて経験したが、とてもよかった。意見交換もしやすかった
- 進行もスムーズで、会場が遠方で参加しにくい時にも参加しやすかった
- 講義やグループワークも効率よく行えたため良かった
- 職場で受講でき時間を有効に使うことが出来良かった
- Zoomは移動の負担がなく良いが、意見交換などは直接話して出きる方がよい
- 以前のように懐かしい方々に会えないところは、残念
- 他者との交流がますます希薄となり様々な考えを知る機会が減っていくことは、残念に感じる
- 現地開催では、参加者同士のコミュニケーションが活発にとれるので良い(参加者同士の雑談などから得られる情報も多い) 混合型(現地開催も取り入れる)がよいと思う
- 研修日とは別日に期間を設定しオンライン研修ができると良い
- Zoom研修用の環境が整っていないため当院ではなかなか参加できないことが問題
- オンラインでは伝わりにくさを感じる
- 他病院職員との交流の機会が減り、情報交換など貴重な経験が減る印象を受ける
- 可能であれば集合研修にしていきたい
- グループワークについては、Zoomに慣れていないと難しい面があるので対面の方がよい
- グループワークなどの意見交換ができず、講義で学んだことがなかなか実践できないジレンマがある

アンケートの結果では、地域のニーズと病院看護師の役割の理解、魅力ある職場環境 感染対策についての希望が多くありました。看護師職能委員会 I では、地域包括ケアの推進や働き続けられる職場環境づくりを目指した活動を行っています。今回の結果を基に研修企画や交流を通じた情報交換の場を設けるなど、病院看護職の役割の明確化や資質の向上を目指した活動を行っていきます。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

看護師職能委員会 I

施設紹介

～ポストコロナ時代に
地域へつなぐ看護～

医療法人 十字会 野島病院

野島病院は、鳥取県中部の中核病院として脳神経疾患、消化器疾患、整形外科疾患、眼科疾患、泌尿器疾患、透析等の医療を行っています。また、急性期医療から回復期、慢性期医療を行い、関連施設の老人保健施設、訪問看護、地域包括支援センター、居宅支援事業所、障害者支援センター等と連携し地域の人々の健康を守るため、包括的医療を行っています。

これまで、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、院内において数々の制限を実施してきました。令和5年5月8日より5類へと引き下げになったことを受け、徐々にではありますが、集合教育の開催や面会制限の緩和など、コロナ禍以前の体制に戻りつつあります。

8月には、高校生の1日看護師体験を行ないました。3年ぶりの開催で若い力を肌と感じ、明るい気持ちになりました。また、面会制限の緩和により、ご家族と直接会えることでお互い安心感を得られ、患者様の笑顔も増えてきたように感じます。

ポストコロナ時代に地域へつなぐ看護においては、人材不足、医療機関間の役割分担等いろいろ課題が残されていると思いますが、患者様の立場に立った医療の提供ができるよう、より一層、地域との連携を深めていこうと思います。



病院の外観



カンファレンス



看護師体験



面会の様子

Keep Shining 輝き続ける プラチナナース

個人会員 山田 やよい

急性期病院を退職後、看護実習指導教員を経て高齢者介護施設の看護師として勤務しています。看護学校時代の恩師が「看護師は生涯現役」と常々話されていました。当時は、さほど気に留めていませんでした。最近は看護を必要とする人々の療養の場が医療機関から暮らしの場・地域へと移っているため、再就職の声をかけてもらい、現在の職場で働いています。介護施設で病院と特に違う点は、身体拘束を行わないで利用者の生活を保障することです。点滴をすることになっても抑制はしません。食事では、こぼしても時間がかかってもその方のできる力を出せるように見守ります。60歳を過ぎて現在の職場で働くようになって、学ぶことはたくさんあります。近年の新型コロナウイルス感染症予防対策では、病院時代の感染症対策リンクナースの経験をもとに職員教育に当たりました。

地域貢献、利用者のQOL向上のため、もう少し現役を続けようと思います。



★ プラチナナース交流会 ★ のお知らせ

参加料
無料

定年退職を控えた看護職や定年退職後の看護職の皆様を対象に交流会を開催します。看護職としてこれまでの知識や経験を活かし、キャリアを活かしたセカンドライフについて楽しくお話しませんか。

日時 令和5年12月10日(日) 13:00~16:15

※東・中・西部地区3会場で同時に開催します。(講演と実践報告はZoomで配信します)

詳細は、鳥取県看護協会・ナースセンターのホームページでお知らせします。

がんばる！ 育ナース



鳥取市立病院
助産師 西尾 伊代

新卒で鳥取市立病院に入職し18年目になります。現在2歳の双子の女の子の子育てをしながら働いています。保育園のお迎え時「お母さん病院にお仕事行ったの？お疲れさま～」と2人が走って来てはムギュッと抱きしめてくれます。毎日のハグに癒されながらやる気スイッチを入れて家事育児頑張っています。流行病で休みを頂かなければならないこともあり、ご迷惑をおかけしてしまうことも多々ありますが、多くの方々の理解と協力のもと働き続けることが出来ており、とても感謝しています。あるときテレビを見ていた娘たちが「大きくなったら看護師さんになるの。看護師さんになってお父さんお母さん助けるの！」と2人が声を合わせてしゃべりだしビックリしました。小さいながらも私の仕事を理解してくれているのだと感動し、嬉しさで涙が出ました。これからも娘たちの応援のもと、育児と仕事の両立を頑張っていきたいと思います。

ちょっと一息

推しメン

国立大学法人鳥取大学医学部附属病院
看護師 出口 七愛



私は今年4月より学生の頃から興味を持っていたNICUに看護師2年目にして転職をしました。初めて今の病棟に来たとき、絶え間なく鳴り響くモニター音に緊張感を感じました。しかし、そんな中で懸命に生きている小さくも力強い赤ちゃん達に日々勇気もらっています。昨年1年間勤務した山間地域の包括ケア病棟では入院から退院、そしてその後の生活を見据えて患者さんやその家族と関わってきました。現在働くNICUでも小さく生まれたり、障害を持って生まれた赤ちゃん達、そして残念ながら長く生きることのできない赤ちゃん達に自分に何ができるのかと赤ちゃんだけでなく家族とも向き合っています。赤ちゃんが安心する体位を作ったり、呼吸器のしくみなど勉強の日々ですが先輩達の温かい指導のもと楽しく働いています。赤ちゃんは自ら思いを発することができません。でもだからこそ、赤ちゃんのアドボケイトとして耳を傾けていきたいと思います。

専門看護師・認定看護師 はこんな活動しています

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

独立行政法人国立病院機構鳥取医療センター
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 西田 由紀子



脳卒中リハビリテーション看護認定看護師となって、5年が経ちました。私は、回復期リハビリテーション病棟に所属し、リハビリテーション科とカンファレンスなどで情報共有を図りながら、ともに患者支援を考え取り組んでいます。また脳卒中は再発することで新たな後遺症が加わり症状が悪化することもあるので、入院中から機能回復のための訓練と並行し、受け持ち看護師と共に再発予防に向けた患者指導を行っています。その他、病院内のスタッフに対して、脳卒中を発症した患者支援について理解が深まるよう専門分野研修を開催し、病棟ではミニ学習会を開き疾患の理解が深まるようスタッフ教育にも取り組んでいます。

症状が出現した時に早く専門医を受診することで治療の選択肢が増えるので、病院内のスタッフはもちろん退院後に患者さんを支援されるご家族・施設の方が脳卒中の症状に気づき早期治療に繋げることができるよう連携を図って行きたいと考えます。

第5回 令和5年8月3日(木) 13:00~16:20
場所 鳥取看護研修センター・ZOOM

【協議事項】

- 協議1. 基本方針・政策
1-1 令和6年度重点政策・重点事業策定に向けたスケジュール(案)について
- 協議2. 事業推進に関する事項
2-1 令和5年度6月末現在の収支状況について 令和5年度第1期(R5.4.1~6.30)監査報告について
2-2 令和6年度通常総会等の日程について
2-3 入会促進について
- 協議3. 管理的事項
今回はなし
- 協議4. 人事関係
今回はなし
- 協議5. その他
今回はなし

【報告事項】

- 報告1. 基本方針・政策
1-1 理事変更登記・確認書について
- 報告2. 事業推進に関する事項
2-1 日本看護協会理事会報告・法人会報告
1) 令和5年度第3回理事会
2) 2023年度第1回法人委員会
3) 通常総会・全国職能別交流集会
2-2 事業報告
1) 執務執行理事報告
2) 各委員会報告
3) 令和5年度重点政策・重点事業の実施状況について
4) 各事業報告
(1) 新型コロナウイルス感染症対応について
(2) 災害支援ナース養成研修について
(3) とっとり看護ネットの運用開始について
(4) 高齢者介護施設看護職確保推進事業について
(5) 看護補助者キャンペーンウィーク事業について
(6) 2023年度地区別法人委員会・地区別職能委員長会について

- (7) 令和6年度予算・事業計画の策定スケジュールについて
(8) 訪問看護ステーションの大規模化のためのワーキングについて
- 2-3 会議報告
1) 2023年「看護の日・看護週間」事業PRバス企画に関する実施報告会
2) 都道府県看護協会会員情報管理情報交換会
3) 2023年度ナースセンター事業担当者会議
4) 「看護職の生涯学習ガイドライン」説明会
- 報告3. 管理的事項
3-1 令和5年度入会員の報告について
- 報告4. 人事関係
4-1 職員採用・退職について
- 報告5. その他
5-1 日本ナースヘルス研究次世代コホート研究(JNHS-II)への参加協力について
5-2 「看護の日」キャラクターかんばん着ぐるみ貸出しについて
- 報告6. 書面報告
6-1 令和5年度第3回・第4回理事会議事録
その他

第6回 令和5年10月7日(土) 9:30~13:00
場所 鳥取看護研修センター・ZOOM

【協議事項】

- 協議1. 基本方針・政策
1-1 令和5年度重点政策・重点事業の上半期評価を踏まえた令和6年度の重点政策・重点事業について
- 協議2. 事業推進に関する事項
2-1 令和6年度県政等への要望について
2-2 委員会委員の交代について
- 協議3. 管理的事項
今回はなし
- 協議4. その他
今回はなし

【報告事項】

- 報告1. 基本方針・政策
報告2. 事業推進に関する事項
2-1 日本看護協会 理事会・法人委員会報告
1) 令和5年度第4回理事会

- 2) 令和5年度第2回法人委員会
2-2 事業報告
1) 執務執行理事報告
2) 各委員会報告
3) 令和5年度事業実施状況 令和5年度重点政策・重点事業報告
4) 第1回圏別看護管理者ネットワーク会議
5) 新型コロナウイルス感染症への対応
6) 令和5年度地域包括ケアシステム研修会
7) プラチナナース交流会
8) 訪問看護ステーションの大規模化推進のためのワーキング
9) 医療的ケア児等支援センター東部相談窓口
10) 災害支援ナース養成研修会
11) 外来における看護職員の在宅療養支援能力向上のための研修会
12) 看護師基礎教育を考える会
13) 看護管理者・認定看護管理者・専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者の集い
14) 療養通所介護交流会
- 2-3 会議報告
1) 2023年度第1回全国職能委員長会議報告
2) 2023年度都道府県看護協会政策責任者会議
3) 看護職員の賃金制度の見直しに関する取り組み事例報告会
4) ナース・プラクティショナー(仮称)制度創設に向けた勉強会
- 報告3. 管理的事項
3-1 令和5年度入会員の報告について(入会促進活動強化月間の取組みを含む)
3-2 JNA教育事業及び看護の普及啓発事業助成金監査
3-3 行政庁公益法人立入検査
3-4 インボイス制度事業者登録
- 報告4. 人事関係
4-1 職員採用・退職について
- 報告5. その他
5-1 公認会計士との意見交換会
5-2 心魂プロジェクト
- 報告6. 書面報告
6-1 令和5年度第5回理事会議事録
その他. 連絡事項
看護連盟東部地区研修会

看護職員の処遇改善について③

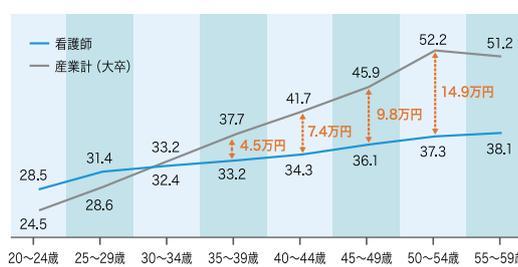
広報委員会

2022年10月から、診療報酬「看護職員処遇改善評価料」が新設されました。これを機会に看護職員一人ひとりが、看護職にふさわしい賃金について考えてみましょう。このことについて、今年度4回シリーズで、「日本看護協会労働政策部」が発行したリーフレットを紹介していきます。

看護職員の処遇は、仕事の量や専門性、責任に見合っていない



日本看護協会が行った「病院・有床診療所における看護実態調査」(2019年)では、離職を「考えている」と回答した看護職員の、現在の就業先で働き続けるために改善してほしい条件の第一位は、「仕事に見合った賃金額」でした。「給与が仕事量や責任に見合っていない」、「仕事内容を考えたら安すぎる」といった声も届いています。2020年のデータを見ると、看護職員の賃金水準は、20代前半では全産業平均より高めですが、30代以降には逆転し、年齢層として就業者が最も多い40代前半では約7万円の開きがあり、



※月額賃金額:「決まって支給する現金給与額」(時間外勤務手当、夜勤手当等を含む。男女別) 出典:「賃金構造基本統計調査」(令和2(2020)年)

この差は年齢を重ねるにつれ拡大しています。他の医療職と比較しても、看護職員の賃金は低く、この20年余り、夜勤手当金額も上がっていません。また、専門看護師・認定看護師のように、より専門性の高い看護師の処遇も適正になされていないのが現状です。

(出典:公益社団法人日本看護協会リーフレット)

各地区活動委員会 交流会 開催について

たくさんのお申込みお待ちしております。

東部地区

「カラーセラピーとヨガで心と体を整える」
～色とヨガがもたらすリラクゼーション～

日時 12月8日(金) 13:00~15:00
対象 東部地区施設に就業される看護職
会場 鳥取県看護研修センター
内容 カラーセラピーとヨガの組み合わせで、上手にセルフケアをしていきましょう

中部地区

「バランスボールでエクササイズ」
～楽しく弾んで、心と体をリフレッシュ!～

日時 12月9日(土) 14:00~15:30
対象 中部地区施設に就業される看護職
会場 ハワイアロハホール
内容 バランスボールで楽しく弾んで、体幹強化、姿勢改善、腰痛改善やストレスを発散し、心と体をリフレッシュ!

西部地区

「命について考える」
～患者・家族に寄り添うということ～(仮)

日時 12月5日(火) 13:30~16:00
対象 西部地区施設に就業される看護職
会場 鳥取県立武道館
内容 瑠璃光山泉龍寺 三島住職による講話
テーマ:「命について」アドバンスケアプランニング(ACP)を見越して

詳細については、各施設に交流会案内と申込書を送付いたします。

申込方法 各施設まとめて、ファクシミリ又は電子メールでお申込みください。
☎ 0857-29-8102 / ✉ kango@tottori-kangokyokai.or.jp

申込締切 令和5年11月20日(月)

鳥取県 ナースセンター便り

第3号

『鳥取県ナースセンター』は厚生労働大臣の許可を受けた**看護職のための無料職業紹介所**です。
就業相談や仕事の悩みなどお気軽にご相談ください！

ナースセンターのご利用方法



求職者

求職登録

無料職業紹介サイト「**eナースセンター**」よりご登録ください。
直接、ナースセンターに在所していただくかお電話で連絡ください。
※求職票の有効期限は6ヶ月です。

eナースセンター

就業相談

看護師の就業支援コーディネーターと一緒に条件に合う職場をお探しします。

あなたに合わせた相談方法

来所相談	WEB相談(予約制)	相談日/月～金曜日 (祝祭日を除く)
電話相談	土曜相談(予約制)	相談時間/10:00～16:00
メール相談	移動就業相談	

紹介・応募

ご希望の施設が決まりましたら、ナースセンターまでご連絡ください。面接までのお手伝いをさせていただきます。
(eナースセンターからシステムを介して応募もできます。)

必要に応じて施設見学

面接・採否決定

Information

鳥取県看護職員就職ガイダンス

鳥取県ナースセンターでは、看護学生や未就業の看護職を対象に求人施設の説明会「鳥取県看護職員就職ガイダンス」をオンラインで開催します。

地区	日時
東部地区	令和6年2月17日(土)
中部地区	令和6年3月2日(土)
西部地区	令和6年3月9日(土)

※詳細が決まり次第ホームページ等でお知らせします

届出制度「またいつか働きたい」をサポート

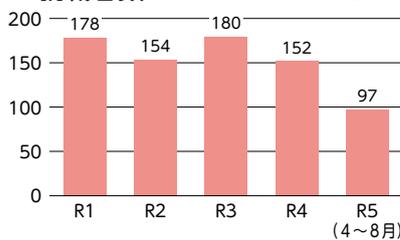
看護職員が病院等を離職した際は都道府県ナースセンターへの届出が必要です。
職場を変わられる際には届出をお願いします。



看護師等の届出サイト

とどけるん

就職者数(ナースセンター登録者)



鳥取県ナースセンターに登録した求職者のうち、毎年**150名以上**の方が就職につながっています！

高齢者介護施設等に従事する新人看護師交流会

高齢者介護施設で働く新人看護師の役割を理解し、やりがいを持って就業継続できるよう支援する事を目的に開催しました。

日時 令和5年8月23日(水) 13:00～16:00

会場 鳥取県看護研修センター

参加者 卒後1年目から3年目の看護師6名

内容 講演「高齢者福祉施設等における看護の魅力」
講師 医療法人養和会介護老人保健施設仁風荘
看護部長 岡田善導氏
グループワーク

参加者の声

- 利用者さんに行ったケアを喜んでもらったこと、異常の早期発見が出来てやりがいを感じたことなど嬉しかった出来事を共有できた。
- 点滴など技術面が上達しないこと、上司や先輩になかなか相談できないことなどの悩みを共有できた。
- 他の介護施設でも新卒で働いている仲間がいることを知り、励みになったのでこれからも頑張ろうと思った。



▲グループワーク・発表後の講師によるアドバイスの様子



鳥取県ナースセンター

E-mail tottori@nurse-center.net

TEL 0800-222-1232



* 2024年度 看護協会の会員継続・入会の手続きについて *

2023年度の会員の方には、9月22日時点の会員データに基づき、『2024年度会員継続（会費）のお知らせ』を10月から日本看護協会より施設または自宅へ送付します。
※9月中旬以降に会費納入された方は1月以降に順次お送りいたします。

『2024年度会員継続（会費）のお知らせ』

記載項目に変更がある方は

変更例

- ・印字されている会員情報に変更がある（改名・住所変更等）
- ・引落口座を変更したい
- ・納入方法を変更したい
- ・勤務先を変更したい



会員情報変更届 提出

施設：会員代表者へ（取りまとめて郵送）
個人：郵送

変更届の送付先

〒206-8790
日本郵便株式会社多摩郵便局私書箱21号
公益社団法人日本看護協会・都道府県看護協会
会員登録事務局

記載項目に変更がない方は



提出不要

※『2024年度継続（会費）のお知らせ』がお手元に届かない方は、鳥取県看護協会 会員担当までご連絡ください。



2024年度会費の口座振替日が変わります。

これまで会費の口座振替日は1月27日に実施しておりましたが、2024年度分の会費より**2月27日（火）**となります。

退会について

特に申請がなければ自動的に2024年度の会員継続がされます。このため、退会を希望の方は、別途、退会手続きが必要となりますので、必ず、鳥取県看護協会 会員担当（0857-29-8100）へお問い合わせください。
12月25日までに退会届のご提出がない場合、2024年度の会費が引き落とされますのでご注意ください。

2023年度年会費等が未払いの方へ

2023年度年会費のお支払いがお済みでない方はお早めにお支払いください。なお、コンビニ払込票を紛失された方や会費等の問い合わせがありましたら、鳥取県看護協会 会員管理担当までご連絡ください（0857-29-8100）

会員専用ページ **キャリアース** の登録はお済みですか？
キャリアース に登録すると…
こんなに便利!!

- ★会員基本情報の確認・変更ができる！（改姓や住所変更など）
- ★研修受講履歴が確認・受講証明書の印刷ができる！
- ★日本看護協会抄録集、認定看護師過程の入試問題、調査研究報告の閲覧ができる！

会員専用ページ

キャリアース



「優良事業所表彰」を受賞しました



日頃の安全運転への取り組みを評価され、鳥取県警察本部・鳥取県安全運転運行管理者協議会連合会の「優良安全運転管理事業所表彰」を受賞しました。

今後も職員一同自動車の安全運転を心がけ、交通事故防止に努めていきたいと思っております。

表敬訪問を受けました ルワンダでご活躍中の竹内緑様

機関紙『こすもす』に3回シリーズでご寄稿いただいた竹内緑様が貴重な一時帰国の機会に本協会を来所されました。

これまでの永年にわたる国境や文化を越えた活動について、松本会長をはじめ協会関係者と懇談を行い、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。



協会を訪問された竹内 緑 様を囲んで
(令和5年9月15日)

新刊図書



DXとポートフォリオで未来教育

編集 鈴木 敏恵
日本看護協会出版会 発行



看護師長・主任が育つ
個人の成長がみえる
12の実践事例

編集 佐藤 エキ子・
佐藤 紀子
日本看護協会出版会 発行

私の編集後記 & 癒し

吹く風に涼しさを感じるようになり秋の季節がやってきました。私の癒しは季節の花や景色を見ること。毎日忙しい日々、風景のように通り過ぎていく景色をたまにはゆっくりと季節の花々や木々を見て心を癒しています。秋には美しい紅葉や銀杏や金木犀、赤く染まる山々と澄み渡る空とのコントラストが何とも言えません。
(広報委員 村中)

